

経営者の皆様へ

健康スコアリングレポートによる 健康保険組合との連携した取組（コラボヘルス）について

従業員の健康増進は、企業の財産である従業員の活力向上や組織の活性化を通じて、企業経営の向上に寄与するものであり、企業と健康保険組合が目指す方向性を共有し、一体となって従業員の健康増進を後押しすること（コラボヘルス）が必要です。

2018年度よりお届けしている「健康スコアリングレポート」は、各保険者の加入者の健康状態や予防・健康づくりに関する取組み等を「見える化」するもので、これにより、貴社の従業員のおおまかな健康状況や、他の健康保険組合と比較した自組織の立ち位置等を把握することが可能となります。

経営者の皆様におかれましては、既に予防・健康づくりに関する様々な取組みを推進していただいているところと思いますが、改めて、最新版の「健康スコアリングレポート」をご覧いただくとともに、健康保険組合と連携して、詳細なデータ分析を基に従業員の予防・健康づくりに繋がる職場環境を整備するなど、これまで以上に健康経営の取組みを推進していただけますと幸いです。

令和6年3月



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry



日本健康会議

NIPPON KENKO KAIGI



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare